

令和5年度 市町村等職員採用試験
受 験 票

(市町村等名)

試験日時	令和 年 月 日 () 入室開始 午前9時00分 着席 9時40分まで
試験会場	
試験職種	
受験番号	※
ふりがな	
氏名	

(記入上の注意)

- ※印の欄は記入しないで下さい。
- 裏面のあて先も必ず記入して下さい。

受付年月日

※

(きりはなしてはつけません)

令和5年度 市町村等職員採用試験受験申込書

試験区分	試験職種	(市町村等名)
<input type="checkbox"/> 大学卒業程度 <input type="checkbox"/> 短大卒業程度 <input type="checkbox"/> 資格免許職 <input type="checkbox"/> 高校卒業程度		受験番号
		※
		試験会場
ふりがな		令和5年4月1日における年齢
氏名	男・女	生年月日 昭・平 年 月 日生 満 歳
ふりがな		
現住所		(同居している場合は、同居先を記入下さい)
(方)		電話 - - 携帯電話 - -
ふりがな		
合格通知等の 連絡先		(方)
(現住所以外に送付を希望される方のみ、記入して下さい。現住所と同じ場合は記入不要です。)		
電話 - -		携帯電話 - -
メールアドレス:		

受付年月日

※

(記入上の注意)

- 1 氏名、生年月日等は、戸籍記載のとおり正確に記入して下さい。
 - 2 該当する事項を○で囲んで下さい。該当する□にレ印を記入して下さい。
 - 3 数字は算用数字で書いて下さい。
 - 4 ※印の欄を除くすべての欄に記入して下さい。
 - 5 (青又は黒インク・ボールペンを使用して下さい。)
- 記載事項に不正があると受験が無効になる場合があります。

写真は申込みの際に必ず貼って

下さい。

写 真 欄

- ※ 写真は申込前6ヶ月以内に撮影したもので、上半身に写した縦5.5cm 横4.5cm程度の本人と確認できるものが必要です。

郵便はがき

□□□□□□□□□□

(氏名)

(同居先)

(あて先)

(差出人)

63円切手を貼ること
持参の場合
は必要ありません。

様方

受験心得

1. 受験の際、この受験票を持参して定刻までにおいで下さい。遅刻者は、原則として受験を認めません。
2. 受験の際には、筆記用具（HBの鉛筆・消しゴムなど）を持参して下さい。なお、計算・英訳機能付の時計の持ち込みを禁止します。午後も試験のある方は弁当を持参した方が便利です。
3. 申込用紙を郵送される方は郵便はがき欄に自分のあて先を明記し、63円切手を必ず貼ったうえ封筒に入れて簡易書留で受験希望の市町村等宛郵送して下さい。
4. 駐車場がありませんので公共交通機関を利用して下さい。
5. この受験票は、試験中に回収し、お返ししません。

(おりはなしてはいけません)

最終学歴	<input type="checkbox"/> 大学院	<input type="checkbox"/> 大学	<input type="checkbox"/> 短大・高専	<input type="checkbox"/> 高校	<input type="checkbox"/> 中学校	<input type="checkbox"/> その他
(専修学校含む)	学 校 名	学 部・学 科 名		在 学 期 間		修 学 区 分
	(現在又は最終)			昭・平・令 年 月	~	年 月 卒業見込
	(その前)			昭・平・令 年 月	~	年 月 卒業見込
	(その前)			昭・平・令 年 月	~	年 月 卒業見込
	(その前)			昭・平・令 年 月	~	年 月 卒業見込
(勤務の経歴を記入)	勤 務 先	職 種		在 職 期 間		
	(現在又は最終)			昭・平・令 年 月	~	年 月
	(その前)			昭・平・令 年 月	~	年 月
資 格	種 類			取得(見込)年月日		
				平成 年 月 日	令和 年 月 日	<input type="checkbox"/> 取得 <input type="checkbox"/> 取得見込

学歴について

中学校から順番に、漏れがないように記入してください。中退の場合も記入して下さい。学校名が変更になっている場合は、もし分かれば現在の学校名を併記して下さい。

職歴について

職種欄記入例（金融関係、製造関係、食品関係、医療関係 等）

免許資格の種類

記入例（保育士、保健師、管理栄養士 等）

私は、表記の採用試験を受験したいので申し込みます。

なお、私は日本国籍を有しており、地方公務員法第16条の第1号、第2号及び第4号のいずれにも該当していません。また、この申込書の記載事項に相違ありません。

令和 年 月 日 氏名 (自署)

地方公務員法第16条

- (第1号) 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者
- (第2号) 受験希望の市・町村等職員として懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない者
- (第4号) 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者